

平成25年度 八郷小学校コミュニティスクール運営協議会組織

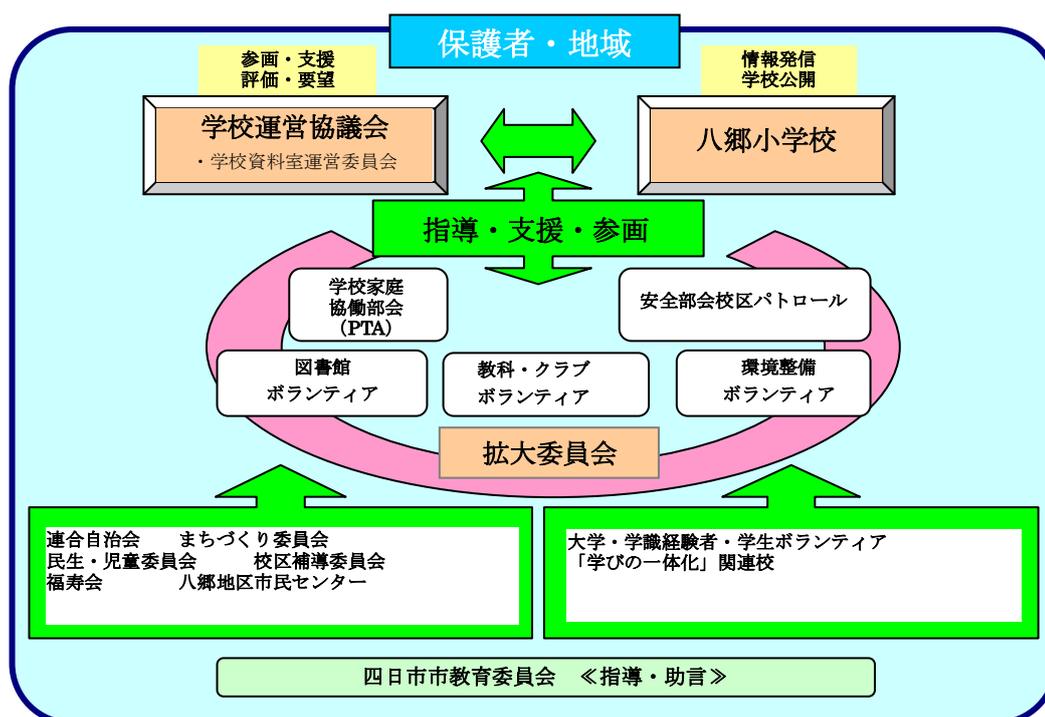
○運営協議会委員

- 1 大島 保 (元八郷まちづくり委員会委員長)
- 2 竹内 勇 (八郷安全部会会長)
- 3 鈴木 勝利 (平成15年度PTA会長)
- 4 古田 寿久 (平成22年度PTA会長)
- 5 井上 博 (平成23年度PTA会長)
- 6 小崎 万理子 (主任児童委員)
- 7 太田 圭一 (平成24年度PTA会長)
- 8 岡野 丘 (元八郷まちづくり委員会委員)
- 9 富田 由起 (現八郷小学校区補導委員会会長)
- 10 水谷 友昭 (平成25年度PTA会長)

○拡大委員

- ・ 連合自治会代表 (藤田 一行) 八郷地区福寿会会長 (川村 昇)
- ・ 八郷地区社協会長 (三林 政見) まちづくり委員会代表 (谷口 富夫)
- ・ 団体サークル代表 (大原 幸二) あじさい広場代表 (佐藤やす代)
- ・ 図書館ボランティア代表 (荒木千穂理) クラブボランティア代表 (田邊 淳子)
- ・ 学校家庭協働部会会長 (清水知可世) 市民センター館長 (太田 宗則)

○組織イメージ図



＜運営協議会委員の役割＞

- ・ 児童の現状を十分把握し、校長の学校づくりビジョンに対する助言・提言を行うとともに年度末に学校評価を行う。
- ・ 地域・学校・家庭の連携による子どもの健全育成のための提言を行う。
- ・ 学校の教育活動推進のため、地域・保護者とのパイプ役として、人・自然・施設など、様々な地域の資源を教育活動につなぐ役割を果たす。
- ・ 学校運営協議会のあり方を研究する。

＜運営協議会委員の資格要件＞

- ・ 学校運営に参画する市教育委員会から委嘱された委員
- ・ 校区の子どもたちの健全育成を願い、校長の学校運営に対して意見・提言できる学校経営への意識と見識を持つ人物
- ・ 子どもと学校の成長のため、子どもの状況を把握し、長期的に学校運営協議会に参画できる人物

＜拡大委員の役割＞

- ・ 学校運営協議会が承認した学校づくりビジョンの達成、教育活動の活性化や子どもたちの健全育成を願い、それぞれの専門分野・活動分野において、子どもたちへの指導・支援にあたる。
- ・ 拡大委員会の場で、それぞれの活動について状況報告を行うとともに、実際の子どもたちへの指導・支援活動を通して、子どもの育成や学校経営改善に向けて意見を述べる。

＜拡大委員の資格要件＞

- ・ 学校運営協議会での合意に基づき、その主旨と目的を共通理解し、教育活動の支援及び地域での子どもたちの健全育成に取り組む団体及び人材であり、校長が要請して委員

平成 25 年度四日市版コミュニティスクール年間活動計画

四日市市八郷小学校

委員長 井上 博

学校長 近藤 典子

*内容はあくまで計画であり、変更する場合があります。

月	日	協議会の開催	活動内容（学校行事関連含む）
4	27	第 1 回安全部会世話人会	総会及び 1 学期の活動について
5	11 16	安全部会総会 第 1 回運営協議会	規約及び活動の趣旨について 委員長・副委員長及び委員の選出 「学校づくりビジョン」について 24 年度の組織と活動について
6	20	第 1 回拡大委員会 第 2 回運営協議会	25 年度の組織について 学校づくりビジョンの推進に向けて 25 年度の主な活動について
7	5 18	第 1 回学校家庭協働部会 第 3 回運営協議会	生活リズムの向上及び家庭学習の定着について 1 学期の教育活動の反省や懸案事項について
8	29	第 2 回安全部会世話人会	1 学期の総括と 2 学期の活動について
9	19	第 4 回運営協議会 第 2 回拡大委員会	学校づくりビジョン推進の進捗状況 各団体及び学校の前期の活動について
10	4	第 2 回学校家庭協働部会	生活リズムの向上及び家庭学習の定着について
12	19	第 5 回運営協議会	懸案事項についての協議
12	26	第 3 回安全部会世話人会	2 学期の総括と 3 学期の活動について
2	20	第 6 回運営協議会 第 3 回拡大委員会	学校評価にかかるアンケートについて 学校関係者評価
3	20	第 7 回運営協議会	本年度の総括

地域との連携の授業・行事

月	日	学年	授業・行事	場所	講師・支援	
4月	9~19	1	下校付き添い	通学路	安全部会・福寿会	登下校見守り(通年)
		2~3	栽培(草取り・耕し)	三角畑	鶴野・大島	
	23	5	田植え	学校付近田んぼ	小崎哲司	
5月	29	4~6	クラブ①	校内	地域指導者	さつまいも栽培(~10月)
	27~	1~2	図書館まつり	図書館・各教室	図書ボランティア	
		2	さつまいも栽培	朝明川堤防さつまいも畑	村上勝之	
6月	3	1~2	草取り集会	校庭	福寿会・あじさい広場	栽培(三角畑) (~11月)
	~7	3~4	図書館まつり	図書館・各教室	図書ボランティア	
	11	全	防犯教室	体育館	安全部会・福寿会	
	5・19	4~6	クラブ②③	校内・朝明川	地域指導者	
7月	5	4	さるびあ給食(七夕交流)	各教室・ランチルーム	社会福祉協議会	こども会議 まちづくり委員会
	3	4~6	クラブ④	校内・朝明川	地域指導者	
	11	4	朝明川水質調査	朝明川	環境学習センター	
		2	朝明川生き物採り	朝明川	竹内・田邊	
	20		バランスのよい朝食親子料理教室	家庭科室	あじさい広場(佐藤他)	
8月	9		朝明川水生生物クラブ調査	朝明川	竹内・田邊	
9月		5	稲刈り	学校付近田んぼ	小崎哲司	あいさつ運動 補導委員会
	11	4~6	クラブ⑤	校内・朝明川	地域指導者	
		2	障がい観教育	あさけワークス	あさけワークス	
10月	2・16	4~6	クラブ⑥⑦	校内	地域指導者	ふれあいバスポート景品交換 まちづくり委員会
	21~		図書館まつり	図書館・各教室	図書ボランティア	
11月	~1		図書館まつり	図書館・各教室	図書ボランティア	ふれあいバスポート景品交換 まちづくり委員会
	3	1	昔遊び	各教室	福寿会・児童の祖父母	
	3		文化祭 舞台発表…合唱・日舞 展示 … お花	体育館	団体サークル	
		5	薬物乱用防止教室	開放教室Ⅱ	四日市北ライオンズクラブ	
	8	6	さるびあ給食(合唱交流)	各教室・ランチルーム	社会福祉協議会	
		2	さつまいも収穫	朝明川堤防さつまいも畑	村上勝之	
	10		八郷フェスタin伊坂ダム	伊坂ダム	まちづくり委員会	
		2	さつまいも・ポップコーン調理	家庭科室	あじさい広場	
12月		6	障がい観教育	ハピネスやさと	ハピネスやさと	
		2	障がい観教育	あさけワークス	あさけワークス	
		4	障がい観教育	各教室	ゲストティーチャー	
			図書館クリスマスイベント	図書館	図書ボランティア	
1月			被災地学習会	開放教室Ⅱ	四日市大学	
	22	4~6	クラブ⑨	校内	地域指導者	
		5	障がい観教育	各教室	ゲストティーチャー	
			冬ごもり読み聞かせ	図書館・各教室	図書ボランティア	
2月		6	戦争のお話を聞く会	各教室	福寿会	ふれあいバスポート景品交換 まちづくり委員会
	21	2	さるびあ給食(昔遊び交流)	各教室・ランチルーム	社会福祉協議会	
		3	昔のくらしを聞く会	各教室	福寿会	
	19	4~6	クラブ⑩	校内	地域指導者	
3月	19		卒業式前大掃除	校舎1階	福寿会・あじさい広場	あいさつ運動 補導委員会

1. 運営協議会

9回の協議会を開催し、「学校づくりビジョン」の進捗状況について学校から報告を受け、学校関係者評価とともに、「学校防災のあり方」や「学校資料室の運営」、「通学路の安全安心」などについて話し合いを進めてきました。

また、全国的な問題となった「学力向上」や「いじめ」についてもテーマとして取り上げ話し合いを行いました。

2. 拡大委員会

3回の委員会を開催し、学校から「学校づくりビジョンの推進」についての説明を受けるとともに、学校や子どもたちの様子についての意見交換、各部会・団体の取組についての情報交換を行いました。

3. 委員研修

6月には市教育委員会の学校づくり協力者会議委員研修会に参加し、8月には先進校視察として京都市立御所南小学校を訪問しました。

12月には、県教育委員会の「学校支援等コーディネーター研修会」「みえの開かれた学校づくり推進フォーラム」にも参加しました。

平成24年度 運営協議会委員

委員長	大島 保	元まちづくり委員会委員長
副委員長	太田 圭一	PTA会長
委員	竹内 勇	八郷安全部会長
委員	岡野 丘	元まちづくり委員会副委員長
委員	小崎万理子	主任児童委員
委員	鈴木 勝利	元PTA会長
委員	森 利三	元PTA会長
委員	古田 寿久	元PTA会長
委員	井上 博	前PTA会長

平成24年度 拡大委員

委員	藤田 一行	連合自治会長
委員	川村 昇	福寿会会長
委員	伊藤 卓也	社会福祉協議会会長
委員	加藤 芳男	まちづくり委員会副委員長
委員	大原 幸二	団体サークル代表
委員	佐藤やす代	あじさい広場代表
委員	山田 順子	クラブ指導者代表
委員	長谷川美恵	図書ボランティア代表
委員	鬼頭 勝美	学校家庭協働部会代表
委員	太田 宗則	市民センター館長

学校防災の取組

担当委員：岡野

協議会では、大震災時に予測される市内の状況などについて情報提供するとともに、校内の危険箇所の見直しや防災器具の点検など、具体的な取組について提言してきました。また、学校の研修会や避難訓練にもアドバイザーとして参加してきました。

学校は、これらの提言を受け、校内の安全点検や防災器具の点検、通学路の安全点検及び安全マップの作成に取り組みました。また、次年度、防災頭巾の導入も決めました。

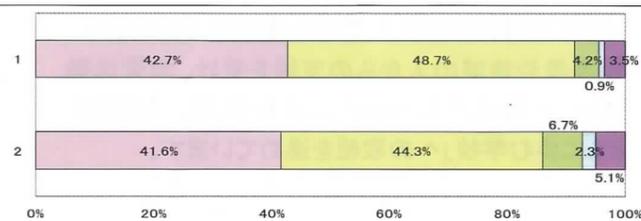
さらには、「四日市東日本大震災支援の会」のみなさんをお招きし、「被災地の現状」や



「被災時に私たちにできること」について研修を行いました。

保護者アンケート(全学年)

1. 学校は地域の文化・自然・人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通じた授業に努めている。
2. コミュニティスクールとして学校・家庭・地域が協力・連携して、子どもの教育や通学の安全にあたっている。



学校資料室運営についての取組 担当委員：鈴木

学校資料室運営委員会を組織し、学校資料室の整備を進めてきました。

また、学校資料室が子どもたちと地域のみなさんのふれあいの場となるよう、その運営についても検討を進めています。

休み時間に昔遊びなど、子どもたちと一緒にできる活動を、現在行われているクラブ活動と同じくらの頻度で実施できないかと考えています。

＜運営委員＞

- 鈴木勝利 村上操夫
- 毛利幸雄 川村良子
- 大島 保



「学校支援ボランティア」を募集しています。

保護者・地域のみなさんの経験・技能・知識を学校教育活動の充実のためにお貸しください。「こんなことなら支援できる」といった内容とお名前・ご連絡先を下記のところまでお知らせください。例えば、「図書ボランティア」、「クラブ指導者」、「学習支援ボランティア」、「学校資料室運営委員」など、随時募集しています。また、学校資料室に展示させていただく「昔の道具」についても募集していますのでお知らせください。

事務担当 八郷小学校 教頭 廣瀬 TEL 361-0040

地域に根ざし、地域とともに歩む学校

八郷小学校は、日頃から保護者・地域のみなさんにたくさんの温かいご支援をいただいています。

運営協議会



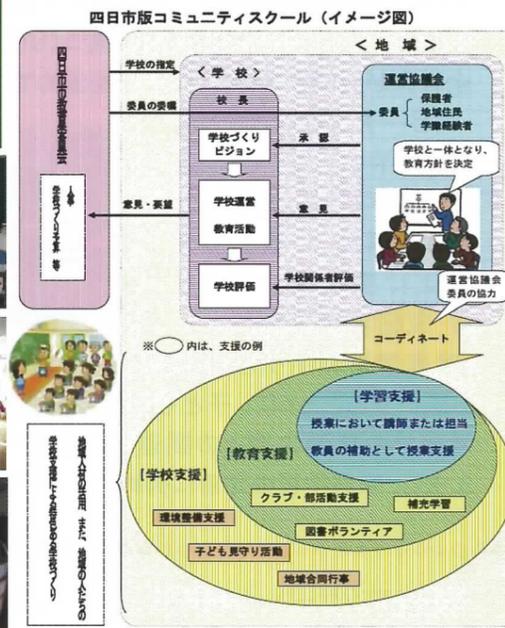
拡大委員会



学習活動への支援



図書館 充実への 支援



地域指導者によるクラブ活動



安全・安心、学校環境整備への支援



地域合同行事



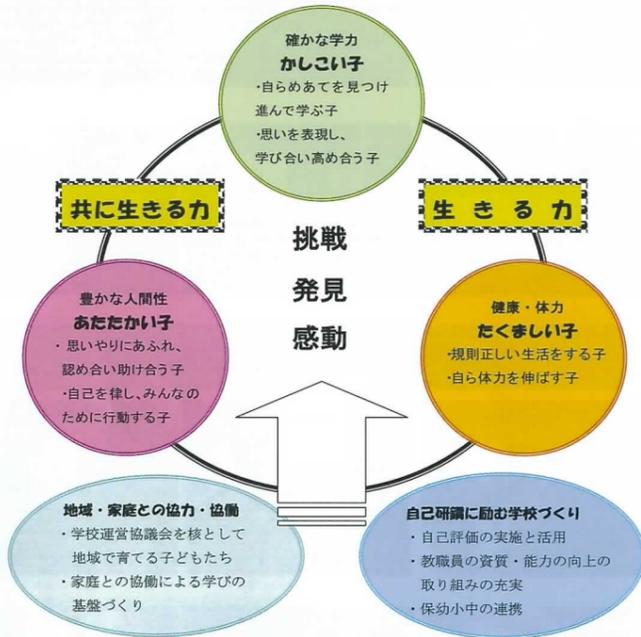
八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンに掲げた「めざす子どもの姿～かしこい子・あたたかい子・たくましい子・たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。

また、こういった取り組みを進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」、「地域のみなさんの生きがいがづくり」にも貢献していきたいと考えています。

八郷小学校 学校づくりビジョン

児童にとって「今日も楽しく、明日も希望をもって登校し、ともに学び合う学校」をめざし、全職員が愛情と責任を持って学校経営に参画できるように努め、保護者・地域から信頼され、ともに協働する学校づくりを推進します。

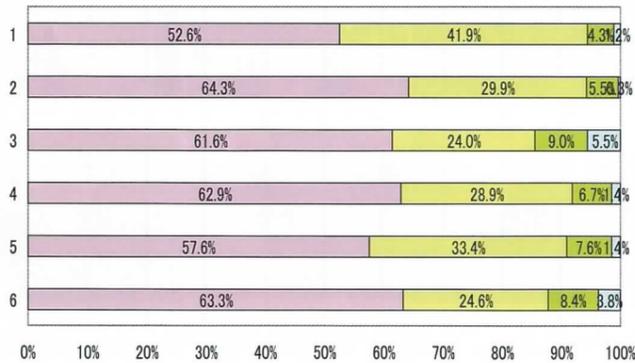
八郷小学校のめざす子どもの姿



児童アンケート (3~6年生)

H24.12 実施

1. 授業はわかりやすいですか。
2. 授業で学んだことは将来の役に立つと思いますか。
3. 読書は好きですか。
4. 学校生活は楽しいですか。
5. ふだんから、あいさつをしていますか。
6. 運動や外遊びは好きですか。



凡例：すべてのグラフに共通
 ※「わからない」は保護者アンケートのみ

そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思わない
 そう思わない
 わからない

平成24年度 学校づくりビジョン推進に向けた主な取組

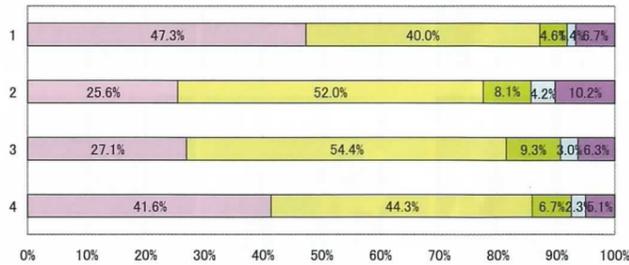
- ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得に向けた「わかる授業」
 ・授業の開始・終了時のあいさつ、発表方法や聴く姿勢についての指導に努めています。
 ・朝の学習の充実を図る取組を進めるとともに夏休みには5・6年生算数学力補充教室を実施しました。
- ② 活用力・言語活動の充実のための授業改善
 ・子どもたちが自ら考え、その考えを広げたり、深めたりし、互いに学び合える授業づくりについて、全職員が公開授業を行い、研究を深めています。
 ・スピーチ活動などでは、分かりやすく・ていねいな話し方ができるよう指導し、豊かな言語力・表現力の向上に努めています。
- ③ 家庭学習の充実
 ・家庭学習の手引きの改訂をし、家庭の協力をお願いするとともに、子どもの発達段階に応じて学校での学習内容との関連した課題(宿題)を工夫し、家庭学習の定着に努めています。



保護者アンケート (全学年)

H24.12 実施

1. 学校は授業や朝の学習の中で子どもたちに読み・書き・計算などの基礎・基本の学力を身につけさせようとしている。
2. 学校は、豊かな心を持った子どもに育てようとしている。
3. 子どもの健康や安全の意識を高めるための指導がされている。
4. 学校の取り組みや様子を、授業参観・自由参観・学校・学年だより・ホームページを通して、積極的に知らせようとしている。



「J-KIDS大賞ベストセレクション200」

八郷小学校のホームページは、第10回全日本小学校ホームページ大賞において、全国で2万を超える小学校のホームページの中から、「J-KIDS大賞ベストセレクション200」に選出されました。

八郷小学校

検索

「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち、一家だんらん・お手伝い」

規則正しい生活習慣により、胃や腸からも「脳」へのよい刺激が伝わり、「脳」の活性化を促します。だんらんはその日の学びの振り返りに、お手伝いは社会の中で役割を担うことの自覚に、つながります。

- ④ 読書活動の推進と充実
 ・年2回の図書館まつりにおいて、読書の楽しさを味わえるようなイベントを計画し、子どもたちの読書活動がより豊かなものとなるよう取組を進めています。
 ・図書ボランティアのみなさん、図書館司書との連携により、子どもたちが行きたいと思えるようなすてきな学校図書館づくりに努めています。
- ⑤ 「総合的な学習の時間」の計画的な実践
 ・福寿会・あじさい広場など、さまざまな地域のみなさんの支援をいただき、教育活動の充実に努めています。
 ・地域の農業に従事する方の指導による稲作・畑作、朝明川・伊坂ダムなどの地域の自然に触れる活動など、体験活動を積極的に取り入れています。
 ・あさけワークス・ハピネスやささなど地域の施設に出向き福祉体験学習に取り組んでいます。
- ⑥ 一人ひとりのちがいや思いを受け止めあえる「仲間づくり」
 ・誰もが認めあえる存在となるための取組をそれぞれの学級で進め、実践をレポートにまとめ交流するとともに、専門家の助言を受け、研修に努めています。
- ⑦ ルールを守り、あいさつや清掃活動を進んで行う態度の育成
 ・相手を思いやり、互いに助け合い、協力し合うことをめあてに、一年生を迎える会・チャレンジ大会・大縄記録会・6年生を送る会などの行事の充実に努めています。
 ・児童会やベルマーク委員会を中心に閑上小学校への支援の取組を進めています。



- ⑧ 安全意識を高める指導(防災・交通安全・校内生活)の充実
 ・児童会で生活目標を設定し、あいさつや廊下歩行の取組、環境委員会を中心に黙働を呼びかけ、進んで清掃活動に取り組めるよう働きかけています。
 ・警察による防犯教室・自動車学校による交通安全教室・水泳特別指導員による着衣水泳などを行い、安全意識の高揚を図っています。
 ・地震・火災・水害など想定を変え、避難訓練を実施し、災害時の安全確保に努めています。
 ・安全マップを作成し、通学中の危険箇所の認識を高める取組を進めています。
- ⑨ 健全な生活リズムの定着(保健指導・食の指導・生徒指導・体づくり)
 ・うがい・手洗い・歯磨き・睡眠など、自らの健康や衛生に関する指導を通して子どもたちの健康な生活づくりに努めています。
 ・正しい食事や食べ物の働きなどの食に関する指導を通して、望ましい食習慣を身につけさせる食教育の推進に努めています。
 ・体育の授業の工夫、運動会やマラソン記録会などの体育的行事の充実、20分休みの活用などを通して、体力の向上に努めています。
- ⑩ 教育相談の充実
 ・校内特別支援委員会を機能させ、子どもたちや保護者のみなさんが安心して相談できる体制づくりに努めています。
 ・スクールカウンセラーと連携し、一人ひとりの子どもにとって、よりよい支援のあり方について検討を進めています。
- ⑪ コミュニティスクールとしての取組の推進
 ・運営協議会を核として学校と地域の連携を図り、保護者や地域の人からの支援を受け、学習活動をはじめ学校教育活動の活性化を促し、「地域とともに歩む学校」への取組を進めています。



八郷安全部会だより

発行 2013年3月 八郷安全部会

1. 活動の概要

安全・安心は地域住民みんなの願いです。「八郷安全部会」は、児童の安全安心を図ることを主目的としつつ、その対象の輪を広げていこうとするものです。

この活動は八郷小学校の呼びかけにより2004年に始まり、2005年に規約や組織が整備されました。従って、この活動は既に十年が経過しています。

2. 組織と参加者

「八郷安全部会」は、八郷小コミュニティスクール運営協議会の一部会として位置づけられています。校区内の十二の町に代表者としての世話人がおかれ、その世話人のもとにボランティアのみなさん（参加者）がパトロール活動を行っています。意思さえあればどなたでも参加できます。

現在270名を超す登録者があります。福寿会の方が多く、学童の保護者に加え一般住民の方々にも参加していただいています。参加や活動は町ごとの状況により多少異なります。中村町では自治会活動の一環として住民の当番制になっています。山分町では通常のパトロールに加え「夜間パトロール」が当番制で実施されています。

3. 活動の経過

安全安心に関し、発足当時（2005年）困った事例がありました。

- 一、学童が不審者に車中に引き込まれ連れ去られようとした。
- 二、学童が不審者に金品をねだられたり脅かされたりした。
- 三、朝明川堤防や路上で女性に対する声かけ、写真撮影、痴漢行為があった。
- 四、家宅侵入、盗難、車上荒らしが頻発した。

これらは、警察当局に委ねられるものもありますが、発生を未然に防ぐ手立てとして地域住民の自主的見回り活動が極めて有効であるとされており、これを具現化したものが本活動です。

この活動の成果とは一概に言えませんが、発足当時の事件、不正行為は逐次減少し、最近ほとんど聞かれなくなっています。

2011年には、「八郷安全部会」に対し、四日市北警察から感謝状が贈呈されました。

活動の総括は年一回の総会で、世話人会は3〜4ヶ月に一回開かれ意見交換をしています。なお、本年度の主な取組と概要につきましては裏面に掲載いたしております。備品の整備など活動資金は市の補助金及び八郷小学校PTAの援助金でまかなっています。

4. 現状の悩み・問題点

一、最近学童や中学生の自転車運転中の事故が多発しています。未熟な、乱暴な自転車の運転も問題ですが、自動車の側の法規違反、運転マナーの欠如に対し厳しい眼を向ける必要があります。

どの場合もスピードの出し過ぎが最大の原因ですが、これに対し自動車のスピードを自動的に制限する装置として「道路の突起（いわゆるハンプ）」を必要箇所に設置することを検討しています。

この運動に対し、あたたかいご理解とご協力をお願いします。

二、この活動は、事件・不正行為が減少しているからこれに伴い縮小してもよい、ということにはなりません。地道に粘り強く活動を継続する必要があります。参加する方の固定化・高齢化も心配の種です。より多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

八郷地区内の多くの人が、「いつでもどこでも都合のよいときに」パトロールする体制をつくりたいと考えています。自動車・自転車にステッカーを装着していただいても結構です。

参加ご希望の方は遠慮なく次へご連絡をお願いします。

八郷小学校 (361) 0040 教頭 廣瀬
八郷安全部会 (364) 3860 竹内 勇
各町世話人・各町自治会長・各町福寿会長

本年度の主な行事と概要について

4月9日（月）～20日（金）

- ・ 1年生の集団下校の付き添い

4月26日（木）第1回世話人会 八郷小学校ランチルーム

- ・ 安全部会の趣旨について・参加者の募集について
- ・ 安全部会総会について

5月12日（土）八郷安全部会総会 八郷小学校体育館

- ・ 「子供の見守りは地域で」～八郷地区の下校パトロールの取組～
- ・ 趣旨及び活動内容の確認
- ・ 会則について

6月12日（火）防犯教室 八郷小学校体育館

- ・ 連れ去り防止について（北警察署）
- ・ 見守りボランティアと児童との交流

8月24日（金）第2回世話人会 八郷小学校ランチルーム

- ・ 警察署との通学路合同点検について
- ・ 四日市市地域防犯活動事業について
- ・ 文部科学・国土交通・警察三省庁の有識者懇談会提言について

12月25日（火）第3回世話人会 八郷小学校ランチルーム

- ・ 通学路交通安全施設整備事業について
- ・ 通学路危険箇所における「道路面の突起（ハンプ）」設置の推進について

随時：通学路付近での子ども見守り活動

八郷安全部会では、子どもたちにとって、安全・安心なまちづくりを願い、自治会・福寿会・PTA・ボランティアのみなさんのご協力を得て、「校区パトロール」の取組を進めています。

不審者の出没抑止・犯罪の未然防止や交通事故防止などの登下校の安全確保はもちろん、挨拶や声かけにより、子どもと地域の方とのコミュニケーションづくりも目的に取り組んでいます。

- * 八郷安全部会にボランティア登録をしていただいてもパトロールを強制されることはありません。
- * 散歩の時などに腕章や帽子をつけて歩いてください。
- * 地域を自転車や車で走るときにステッカーをつけてください。

パトロールグッズお配りします。

防犯ベスト・帽子・腕章・赤色棒・ステッカーがご入用の方は、事務局までご連絡ください。

【事務局 八郷小学校 教頭 廣瀬 Tel 361-0040】



八郷小学校「学校資料室」だより

平成 25 年 4 月

四日市市立八郷小学校 学校資料室運営委員会

おたより



学校資料室風景「資料室の主 おばあちゃん」



学校資料室風景「昔遊びの畳のある部屋」

この学校資料室に展示してある昔の品物や資料は、地域の方々から寄贈していただいた大切なものばかりですから、この部屋が大好きな2年生が次の約束を考えてくれました。

2年生の
約束

1
物に
乱暴なことを
しない

2
使ったら
片付ける

壊れている
物があったら
先生に言う

また、隣の昔遊びの畳のある部屋の掃除をしてくれている3年生も次の約束を考えてくれました。

3年生の
約束

1
お手玉を
投げない

2
たたみの上に
上靴で
乗らない

3
床の上を
わざと
滑らない

児童の皆さんもこのような約束を守って学校資料室を楽しく大切に使っていただきます。

学校資料室運営委員会のメンバー紹介

学校資料室運営委員会は現在、下記の委員で活動しています。

平津新町	鈴木 勝利
平津新町	大島 保
平津新町	毛利 幸雄
山分町	川村 良子
山分町	村上 操夫

学校資料室運営委員として一緒に活動していただける方を若干名募集しています。



学校資料室運営委員会活動風景

学校資料室に展示する品物を寄贈していただける方、指導者ボランティアとして参加していただける方、学校資料室運営委員として活動していただける方は、八郷小学校の下記事務担当までご連絡して下さるようお願いいたします。

事務担当 八郷小学校 教頭 電話 361-0040

平素は、八郷小学校、地域の子供たちのために、多大なご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。
八郷小学校は四日市市の「コミュニティスクール推進校」として、現在8年目を迎えているところです。
その間、子供たちの安全・安心のための「見守り活動」、学習への「地域指導者としてのボランティア」、学校の「環境整備ボランティア」など、様々の場面で、地域の皆様のご支援・ご協力をいただき、学校運営を進めてきました。その結果、子供たちは落ち着きのある学校生活を送り、地域の活動に積極的に参加しています。これもひとえに、皆様のご協力の賜物と感謝しています。

このような活動に加えて、見出しに挙げましたように、「地域で学び、地域から学ぶ、郷土を愛する子」を育てる活動の一つとして、学校運営協議会では、「地域である八郷地区を理解する場、地域の皆さんと子供たちのより一層の交流の場」として、空き教室を活用した「学校資料室」を開設しました。

八郷地区には、三岐鉄道平津駅の近くに、平津町が運営する「平津町郷土資料館」がありますが、なるべく子供たちの学習内容に合わせて収集し競合しないよう、また、協力できる「学校資料室」を推進しています。

「学校資料室」は、太平洋戦争から昭和40年代までの、小学校教育に関する「物品」「指導者」「情報」の三つをキーワードとして、地域の皆さんの物品の寄付、ボランティアを募集しています。

「三つのキーワード」

- 【物 品】 ① 戦争に係わる品物や戦中・戦後の耐乏生活に関する品物や教科書など
② 昭和30年代、40年代の生活に使われた品物や教科書、学用品など
- 【指導者】 ① 戦中・戦後当時のお話を子供たちに話していただける方
② 昭和30年代、40年代に遊んだ手作り玩具を作っていた方
③ 手作り玩具で子供たちと一緒に遊んでいただける方
④ 地域の歴史を子供たちに指導していただける方
⑤ 地域の祭りや風習を子供たちに教えていただける方
- 【情 報】 ① 戦争や戦中・戦後当時の様子がわかる写真など
② 学校生活を写した写真や8ミリフィルムなど
③ 上記の情報をデータベース化します

このように、三つのキーワードを集めたものを、子供たちの教材として役立てるとともに、学びや地域の人々との交流を通して、学校資料室を「地域に関心を持ち、地域を愛する子を育てる」拠点としています。



学校資料室風景「昭和の居間を再現」



学校資料室風景「寄贈いただいた品の展示棚」